

電氣局財政を此の難局より救はねばなりぬことは申し上りて途も存ないのであつて私僕は以上の見地に立つて貨銀三割引上げと民間市電更生案の突飛を嘆願したの程にありまう私僕はもとより特に歳末に際して争議の如きは極力避り川満の程に同題を解決したいことを心から願つて居ります。茲に私僕は有力なる御承蒙を以てして嘆願書に付する御取計心を切に御教はし以上の点も顧みず要請書を提出する次第であります。

昭和十年十一月

東京交通労働組合

殿

労秘第ニ四五七號

昭和十年十二月十四日

経秘

常務理事

警視廳特別高等警察部労働課

事務主任

東京市電氣局労働争議ニ關スル情報

(第九報)

一 東交城南地区委員会開催状況

(1) 日 時 十一月十一日 自午後六時四十分至八時三十分

(2) 場所 所 芝区本芝四ノ二 東交三田文部俱樂部

(3) 集合人員 一五名

内譯 城南地区委員長 佐藤圭次郎

電車 土屋銀次郎 以下四名

車庫 村山為雄

自動車 倉持理男 外一名